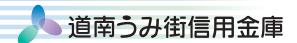
DONAN UMIMACHI SHINKIN BANK **DISCLOSURE 2021**

5みしんの現況2021

2021年ディスクロージャー <2020年4月1日~2021年3月31日>





Donan Umimachi Shinkin Bank DISCIOSURE 2021

当金庫の概要 (2021年3月31日現在)

名		称	道南うみ街信用金庫
所	在	地	檜山郡江差町字本町132番地
創		立	大正13年2月25日
預		金	2,899億6千7百万円
貸	出	金	1,288億6千5百万円
出	資	金	33億5千8百万円
店	舗	数	20店舗
会	員	数	17,739人
常勤役職員数			272人



■シンボルマーク

江差と函館の道南エリアを形象化するため、お客さま・ 道南地域・当金庫を三つの楕円で表し、それぞれが 未来に向かう姿を表現したものです。

目 次

ごあいさつ	1
経営理念・経営方針	2
業績ハイライト	
自己資本	5
不良債権の状況	
総代会	
地域貢献	11
トピックス・地域とのふれあい	13
しんきん通帳アプリのご案内	19
中小企業の経営の改善および地域の活性化のための取組状況・	20
「経営者保証に関するガイドライン」への取り組み ・・・・	21
地域金融円滑化に向けた取り組み	21
リスク管理・コンプライアンス(法令等遵守)	22
顧客情報の保護について	23
反社会的勢力に対する取り組みについて	23
マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策について・	23
金融ADR制度への対応 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	23
預金保険制度について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	23
預金業務のご案内	
融資業務のご案内	25
各種サービス業務	
事業の組織	
役員一覧	
営業地域	28
店舗一覧	
開示項目索引	31
資料編	
役職員の報酬体系の情報開示	35
自己資本比率規制に基づく開示	. 42
うみしんのあゆみ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	49

ごあいさつ



理事長 藤谷 直久



皆さまには、平素から私ども道南うみ街信用金庫に対しまして格別のご高配を賜り心より 厚くお礼申し上げます。

当金庫の経営内容や事業活動をより一層ご理解いただくために、ここにディスクロージャー誌を作成しました。

経営方針、業績、財務内容をはじめ業務のご案内や地域の皆さまとのふれあいなど、現状を わかりやすくご案内しておりますのでご高覧いただければ幸いに存じます。

ここまで長期化するとは予想しなかった新型コロナウイルス感染症の拡大とその脅威によって、多くの住民が行動の制約を受け日常生活が大きく変容、また旅行業・飲食サービス業を中心に業績が著しく低下するなど経済に深刻な状況をもたらし、今日に至っています。

道南地域においては、コロナ禍の中で数年続いている前浜の不漁は回復せず、マイカを原料とする二次加工業では苦戦を強いられるなど、管内の基幹産業は一段と厳しい状況におかれ、全体の景況感は極めて良くない状況であります。

2020年度の信用金庫を取り巻く環境は、急速に進行する人口減少に加え日本銀行の長引く超低金利政策、更にコロナ感染拡大による地域経済の衰退という非常に厳しい経営環境でありました。この様な状況下、第一次3ヵ年中期経営計画の最終年度は、コロナ禍で不況に喘ぐ地元企業の支援を最優先に掲げ全力で取り組んで参りました。

業績は、前述の厳しい状況であったものの、コロナ感染拡大を背景とした政府の諸施策や 資金需要への積極的な対応等から預金は平均残高で143億円、貸出金で72億円増加し、当期 純利益は4億円を計上、自己資本比率は0.92ポイント上昇し15.11%となりました。また、利益 蓄積の内部留保額は364百万円増加の14,879百万円まで積み上げすることができました。

2021年4月より第二次3ヵ年中期経営計画をスタートしましたが、今後コロナ禍で体力を 奪われたお取引企業の収益構造の再構築への対応等、金融機関の真価が問われます。

「うみしん」は道南で生まれた道南のためのしんきんであり、三方よしの下、道南のホームドクターとして適切な資金供給、返済条件緩和、外部専門機関とのタイアップによる経営指導等に全力で取り組んで参りますので、引き続き、倍旧のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

Donan Umimachi Shinkin Bank DISCLOSURE 2021

経営理念

三方よし(お客様よし、地域よし、金庫よし)の理念の下、 信用金庫の独自性・特性を活かし 地域社会に必要とされ続ける金融機関を目指す

経営方針

- 一. 質の高い金融サービスの提供に努め、多くのお客様と地域社会の繁栄に貢献します
- 一. 健全経営に徹し、信頼・信用される金庫の維持と事業の発展に努力します
- 一. 職員の融和と資質向上を図り、やりがいのある職場を創ります

第二次3ヵ年中期経営計画「Build Up 2024」(2021~2023年度)

2021年度より新しい中期経営計画がスタートしました。

営業部店・本部各部は連携を図りながら、計画の基本姿勢に基づく取組施策を"3年間で確実に遂行する" ことを念頭におき、時間軸を持って取り組んでまいります。

◆ 計画の基本姿勢

道南で生まれた道南のためのしんきんとして、コロナ禍で苦境に喘ぐ地元企業への積極的支援をはじめ、後継者問題の解消や事業再生を必要とする企業に対し一段の金融仲介機能を推し進める。

三方よしの理念の下、最大目標である「うみしん相談ブランド」を確固たるものとし、地域のホームドクターとして道南に貢献すると共に、営業力を強化し経営基盤の安定化に取り組む。

◆取組施策の概要

- 1. 経営力強化
- 2. 働きやすく、働きがいのある職場づくり
- 3. 地域貢献
- 4. リスク管理態勢およびコンプライアンス態勢の強化
- 5. 人事関連の態勢強化
- 6. 大規模災害発生時および疫病感染拡大時における危機管理体制の整備・強化
- 7. その他